

秘 履 歴 書

JICA 提出用

※以下太線枠内はJICA 使用欄につき記載しないでください。

派遣国	専門家番号		一般・医療		号一				
プロジェクト名									
指導科目(和)									
派遣番号	関係省庁								
指導科目(英)									
派遣期間	年	月	日	～	年	月	日	赴任時 現職	
任期	年	月	日	～	年	月	日	補填形態	
担当部署	(担当:)								

写真
貼付
(電子データを印刷して
いただいても結構です)

下記のとおり相違ありません。

西暦 年 月 日

ふりがな			ローマ字		男			
氏名(戸籍名)	印							
ふりがな			ローマ字		女			
氏名(通称名)								
生年月日	昭和・平成 年(西暦 年) 月 日(年齢 満 才)							
住所	〒		本籍地		都道府県			
現在又は過去1年以内の海外居住状況	国名:	居住期間	年	ヶ月	年 月 日から 年 月 日			
					まで①居住していた、②居住を予定している (注3) (該当するものを選択し○で囲む)			
最寄駅	線	駅	E-mail					
留守宅(緊急連絡先)	住所	〒						
	連絡者名	電話 FAX						
現在の勤務先	名称	〒			電話 FAX			
	所在地	〒			最寄駅 線 駅			
	所属部課	役職名						
	担当者名・部課	電話 FAX						
派遣中の給与	□有(%) □無 □所属先なし		一般旅券	□有(有効期間満了日: 年 月 日) □無				
国内銀行口座	フリガナ		銀行 支店(普・当) No. 名義人(カタカナ)					
派遣中の身分	国家公務員(独立行政法人を除く)	職() 等級		号俸	定期昇給日 月 日			
	地方公務員	出張・派遣・職専免・休職						
支度料	過去1年以内受給額(複数回受給の場合は合計額) 円 平成 年 月				健康状態			
家族状況	ふりがな氏	続柄	生年月日(西暦)	年齢	職業	現在又は過去1年以内の海外居住国名(注3)	扶養の義務	随伴
				歳			有・無	有・無
				歳			有・無	有・無
				歳			有・無	有・無
				歳			有・無	有・無

注1. 戸籍上、記載されている字体で記入してください。

注2. 仕事等で使用されている通称名(旧姓・新字体を含む。)がある場合に記入してください。

注3. 「居住」には、2箇月以下の旅行・出張を含みません。

氏名 _____

(2)

語学力 (注4、5)	英語	S A B C	(資格)	(取得時期)	
		語	S A B C		
		語	S A B C		
専門分野 (業績・研究歴等 を含めて具体的に 記入して下さい。 空欄不可)					
学歴	年 月卒業・修了・中退				
	年 月卒業・修了・中退				
	年 月卒業・修了・中退				
	年 月卒業・修了・中退				
	年 月卒業・修了・中退				
	年 月卒業・修了・中退				
	年 月卒業・修了・中退				
JICA 研修受講歴 (注6)	年 月				
	年 月				
	年 月				

注4. S:当該言語による、極めて高いコミュニケーションが可能(英語では、英検1級、TOEIC860点、TOEFL600点(CBT250点、iBT100点)以上に相当)
 A:当該言語による、高いコミュニケーションが可能(英語では、英検準1級、TOEIC730点、TOEFL550点(CBT213点、iBT79点)以上に相当)
 B:業務上、十分なコミュニケーションが可能(英語では、TOEIC640点、TOEFL500点(CBT173点、iBT61点)以上に相当)
 C:業務上、必要最低限のコミュニケーションが可能(英語では、英検2級、TOEIC500点、TOEFL470点(CBT150点、iBT52点)に相当)

注5. JICA 語学検定、英検、仏検、TOEIC 等の公的な語学資格をお持ちの方は、資格欄に漏れなく記入願います。

注6. 専門家派遣前研修、専門家養成研修、PCM 研修、調整員研修等

氏名 _____

(4)

学位・資格・所属 学会・免許等	年 月	
賞 罰	年 月	
主 な 業 績 (主な作品・論文・著作・講演等を、それぞれ分けて記入して下さい。)	年 月	

独立行政法人国際協力機構

*本履歴書は、JICA が実施する能力強化研修以外の目的では一切使用いたしません。右利用目的にご同意頂いた上で、ご提出願います。